

## 長野県埋蔵文化財センター

# 沢尻東原遺跡 現地説明会のお知らせ

このたび、辰野町沢尻東原遺跡の現地説明会を下記のとおり開催いたします。

沢尻東原遺跡は、天竜川右岸の河岸段丘上に立地する集落遺跡で、今回の調査では縄文時代中期（約 5000 年前）の竪穴建物跡が約 50 軒みつかっています。

特に竪穴建物跡からは縄文時代中期（約 4500 年前）の土器が 20 個体以上出土しました。竪穴建物跡から土器が大量に出土する事例は非常に希少です。なお、遺跡から出土した遺物と写真も展示しますので、あわせてご覧ください。

### 記

- 日 時** 令和元年9月21日（土） 午前10時30分から午後3時まで  
※午前10時30分と午後1時30分に1時間程度、調査概要を説明します。  
※小雨決行、ただし、現場が保全できない場合は、発掘現場公開は中止し、遺物・写真パネル説明のみを実施します。
- 場 所** 沢尻東原遺跡発掘調査現場・集合場所は発掘調査現場（裏面参照）  
※当日は裏面駐車場を御利用ください。  
※自転車で来られる方は、駐車場担当者の指示に従い所定の場所に止めてください。
- その他** ア 運動靴（長靴）など歩きやすい履物でお越しください。  
イ 帽子や日傘など、必要に応じて御用意ください。
- 問い合わせ先** 長野県埋蔵文化財センター飯田支所 0265-49-0736  
調査担当 廣田和穂 （携帯）090-1504-0361  
担当課長 岡村秀雄 （携帯）090-2146-6244



2号竪穴建物跡の石敷炉



縄文時代中期の土器（焼町式土器）